

## 県内大学等における新型コロナウイルス感染症への対応状況について

〔 令和3年6月24日  
高等教育担当 〕

### 1 趣旨

6月20日をもって、本県に対する緊急事態宣言の解除が決定されたことを受け、県内大学・短期大学・高等専門学校に対するオンライン授業の実施等の要請を終了し、6月21日から7月11日までの間、「『緊急事態宣言』解除後の新型コロナ感染拡大防止集中対策」として、学内や臨地実習、クラブ・部活動など集団行動等における感染防止対策の徹底について要請を行った。

#### 【主な要請内容（クラスター対策）】

- ① 学生・生徒への基本的な感染防止対策の徹底や同居する家族以外での会食等の自粛
- ② 学内や臨地での実習、寮生活、クラブ・部活動など集団行動における感染防止対策の徹底

### 2 県内大学・短大等における対応状況（6/22時点）

#### (1) 授業の実施（対象28校）

前回報告（6/8時点）	今回報告
・原則オンライン 27校（96.4%）	・原則オンライン 6校（21.4%）
・対面 1校（3.6%）	・ハイブリッド 12校（42.9%）
	・対面 10校（35.7%）

#### (2) 臨地での実習（対象22校）

- ・一部臨地で実施…………… 21校（95.5%）
- ・延期・学内実習への切替えにより対応…………… 1校（4.5%）

#### (3) クラブ・部活動等の実施（対象27校）

- ・一部実施（許可制等）…………… 19校（70.4%）
- ・原則禁止…………… 8校（29.6%）

### 3 県立広島大学・叡啓大学の対応状況（6/21～7/11）

- ・授業は、実験・実習や卒論指導など対面が不可欠なものを除き、原則オンラインにより実施（学長の承認）
- ・保健福祉学部関連の医療機関等における臨地実習を実施  
（その他の臨地実習については、オンラインへの切替えや延期により対応）
- ・クラブ・部活動等については、屋外における活動のみ許可制により実施